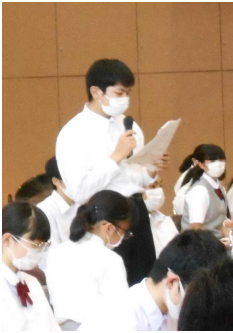


自分たちの学校をどうしていきたいのか 堂々と意見を出し合った生徒総会



「君たちがクラス、学年、学校、地域のために何ができるかを一緒に考えていこう」と年度初めに思いを伝えましたが、そのことの実践の場が生徒総会でした。生徒会本部からは、今年度の絆プロジェクト～One Heart～のスローガンが発表され、感染対策を取りながらも可能な限りの交流活動の中で、Active Asahiと銘打ち、心と心をつなげていけるよう目指していくことが確認されました。また、今年度は、よりよい旭中づくりのために各学級から発議という形で様々な提案がなされ、それに対する意見交換が行われました。3年生はもちろん、2年生・1年生も堂々と考えを述べてくれました。



発議された議案は、主に「オリジナルタオルの制作」のことをはじめとして、「給食の時間」のことや「Active Asahiの具体案」、そして「制服」のことなどでした。今後は、生徒・職員でこれらの意見や考えをまとめていければと思います。

「みんなで協力 心一つに 一致団結」 高原学校（1年生）

7月2日（金）に1年生が榛名高原学校へ行ってきました。朝からの雨でカッター訓練はできないと思っていましたが、榛名に到着すると雨がやみ、午前中、カッター訓練をすることができました。午後は、湖畔の散策もでき、日帰りではありましたが、学校を離れ、自然の中で普段できない体験を通して、集団規律の大切さや仲間との協力を学んできました。



いろいろな思いやりの形

<気づき、自ら行動しようとする心>

思いやり

雨の降る登校時に2年生の女子が自転車で転んでしまったことがありました。ちょうどそこを通りかかった3年生の男子と女子の3人が機転を回して一人が学校へ報告し、二人がそばに付き添ってくれました。連絡を受けた2年生の職員が駆けつけ、対応することができました。3年生の思いやりのある行動とチームワークが光った出来事でした。とても思いやりのある素晴らしい対応、行動力だったと思います。このような温かい出来事、ありがとうございます。

<学校を支えてくれる地域の方々の思いやり>

感謝

サポート隊の方々は、道路の横断をサポートしてくれ、安全な登校ができるよう見守ってくださっています。特に今年度は、学校周辺での造成工事等が行われ、危険性が高まるのではないかと考え、サポート隊の増員や道路の配置を考えてくれました。こうした組織での取組は、市内でも珍しく、ありがたいことです。また、生徒が横断歩道で待っていると必ず止まってくれる地域の方がおり、挨拶も交わしてくれます。さらに先日には、登校時に生徒が倒れていた情報を学校に知らせてくれた方もおり、とても助かりました。学校を温かく支えてくれる地域の方には、とても感謝しております。

<相手のことを考えられる心>

壮行会

～激励される側・激励する側の思い～

大会が中止となった昨年度、「部活動激励会」といった形で行われたことから1年、今年度は、本来の壮行会という形で実施されました。しかし、その中身は、これまでとは違うものがあったように思えます。昨年度の3年生の悔しさや覚悟、後輩に託した思いを知っているからこそその壮行会であったと思います。激励される側（3年生）の思いと激励する側（2年生・1年生）の思いが伝わる手作り感満載の壮行会であり、素晴らしい時間を過ごすことができました。



壮行会終了後、3年生から2年生へ次のような感謝のメッセージが渡されました。



ありがとう



- 壮行会がありました。2年生たちの出し物がとても凝っていて、すごいなと思いました。とても嬉しかったです。
- 今日は6時間目に部活動壮行会があった。2年生1年生が僕たちのためにすごいことをしてくれたのでびっくりした。最後の大会、頑張ろうと思った。
- 壮行会で、2年生からの劇やダンス、応援団、全部感動しました！！あと、動画も感動しました。全部に感謝・感激・感動しました！！
- 壮行会、感動しました。部活がんばるぞ～って気持ちになりました！！ありがとうございます！！
- 1・2年生が支えてくれたおかげで、壇上で発表できた。ありがたかった。
- 壮行会がとても楽しかったです。後輩からの贈り物が一つ一つ心がこもっていて、心が温まり、面白くて楽しい。そんな気持ちにさせてもらいました。
- 今日は壮行会がありました。緊張したけど、意気込みを言えて良かったです。その気持ちを言って終わりにするのではなく、残りの部活で行動し、無駄にしないようにしたいです。2年生もいろいろ準備や出し物をしてくれて嬉しかったです。最後の大会に向けて頑張ります。